

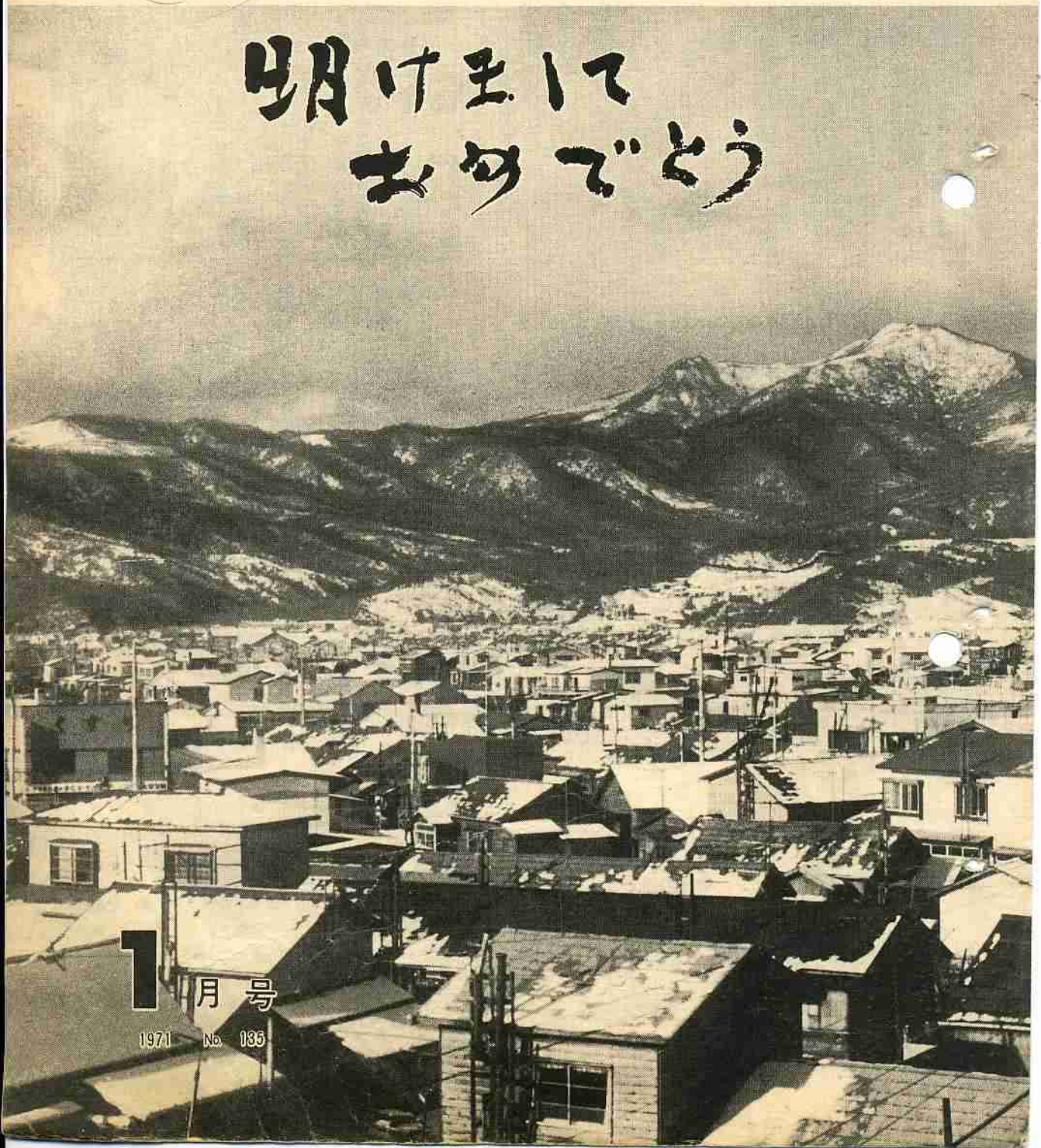
① 広報のあがり

昭和46年

明けまして
おめでとう

1月号

1971 No. 135



一般会計予算

十七億二百万円に

第四回定例会市議会は、十二月十五、十六、十七日の三日間にわたって開かれ、一般会計補正予算など十三議案をはじめ、報告と協議案が原案どおり可決、了承されました。このうち四十四年度各会計（水道事業会計は除く）決算の認定については、今後なお慎重な審議が必要とされ決算特別委員会に付託して継続審議することになりました。

水道事業会計

決算を認定

第三回定例会市議会で付託となっていました、四十四年度水道事業会計決算の認定は、決算特別委員長からつぎの報告があり認定されました。

・検針方法と水道料の徴収方法について、いろいろと改善されてきているが、現在おこっている欠員

を補充すること。

・検針と集金に従事する職員については、今後嘱託制度を採用するなど、経費の節減と合理化について検討すること。

・遠隔指示メーターの切替えは年次計画によって完了すること。

四十五年度

各会計予算を補正

一般会計は、五千五百万一千

登別市中央公民館

・当日は案内状となる、ハガキを持参してください。

・参加者は男女とも、なるべくふだん着のまま参加するようにしましょう。

また当日は成人者の便宜をはか

成人おめでと

一月十五日は「成人の日」です。この日、あたらしく成人となります。九〇一名（男四二名、女四九名）のみなさんをお招きしてお祝いする成人式をつぎのようにおこないます。

・該当事
昭
和
二
十五年一月十六日から昭和二十六年一月十五日までに生まれたかたで、登別市民であること。
・日時
一月十五日、午前十時から

す。
・場所

円を減額し、歳入歳出予算総額が十七億二千万一千円となりました。

また、国民健康保険特別会計は一千四一七万四千円を追加し、歳入歳出予算総額は一億二千三二二万四千円、観光事業特別会計は、一八五万一千円を追加し歳入歳出予算総額、一億二千三二二万二千円、学校給食事業特別会計は、五万四千円を追加し、歳入歳出予算総額、七千五百五十三千円、水道事業会計の収益的収入と支出は一三七万減額し、それぞれ一億三千六九六万六千円となりました。

固定資産評価審査委員に

桑原浅之助氏

市の固定資産評価審査委員でありました深瀬 泰一氏が四十五年十二月十八日をもって任期満了となりました。

この後任に桑原浅之助氏（鶴別町一三九）が選任され議会の同意をえました。

一般質問

市政について、活発な質問がありました。おもな内容はつぎのとおりです。

問 現在、はまなす団地まで行っているバスを、富岸までの路線延長と増発はできないか。

答 富岸までの路線延長ではなく幌別地区まで、延ばすよう交渉している。

問 街路灯を町内会負担でなく、全額市負担によって、大量に設

置することはできないか。

答 予算上、無理と思われる。従来どおり町内会とタイアップし前むきの姿勢で善処したい。

問 成人病による死亡率は全国で五十七%といわれている、このことから市民の健康管理上、当市に保健所を誘致する考えはないか。

答 保健所の設置は、人口十万人以上の市でなければならぬため誘致することはむずかしい。室蘭保健所と当市が協力して市民に支障のないようにしたい。

問 町名地番の改正は市内全域にわたる問題であるが、来馬町などの例をみても、非常に範囲が広く地区住民が支障をきたしている。審議会などをつくり早急に改正すべきと考えるが。

答 四十六年から町名地番改正について、いろいろ検討を加え改正するよう努力していきたい。

問 現在の幌別ダムは科学的、数学的に研究されていることと思うが、最近とくに住民のなかから危険という声がある。万一にそなえて洪水防止ダムの建設はできないか。

答 現在、日量十万吨を送水しているが、洪水の危険性はまったくないといつてよい。
道では、いまの幌別ダム、上流五・五基に、二万吨を送水できる調整ダムを、建設するため調査中であるのでこのダムが完成すると、さらに危険性がなくなる。

今月の納税

◎市道民税（第4期）

◎国民健康保険税（第4期）

1月31日までです。忘れずに納期内に納めましょう。

近所と協力して除雪を

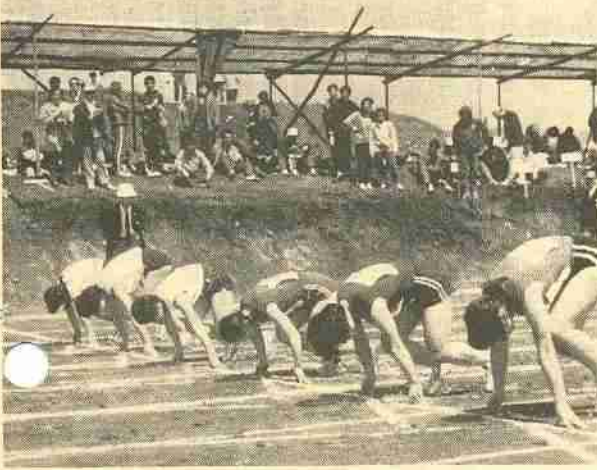
- 屋根の雪おろしを完全に
- 非常口、通路も完全に
- 路上に物を置いたり、駐車をしない



ふりかえる

45年の市政も、みなさんのご協力によって、活気あふれる豊かなまちづくりを力づくよく進めてきました。

ここで昨年をふりかえり、希望ある年、46年へのふみ台とするため、おもなできごとを写真でひろってみました。



熱戦がくりひろげられた道加盟団体陸上競技大会



10回を迎える婦人大会「私の感銘した婦人の生き方」の講演を聞くおあさんたち



澄みきった青空の下オロフレ岳に町民登山会



六郷隆義氏を招きバレーボール教室をおこなった

四十五年度のおもな

市政のうごき

一月

- ・千百三十四名の成人者誕生
- ・第一回、臨時町議会

二月

- ・幌別東小学校、新築落成
- ・第十回、婦人大会開催

三月

- ・カルルスで、第十八回知事杯争奪、全道大回転競技大会開催
- ・第六回、カルルス温泉スキー祭
- ・第一回、定例町議会
- ・六郷 隆義氏を招き、バレーボール教室を開く

五月

- ・道加盟団体対抗陸上競技大会開催
- ・第二回、臨時町議会

六月

- ・第二回、定例町議会
- ・納税時善組合長会議
- ・オロフレ岳に町民登山会
- ・交通安全町民運動推進委員会の総会

七月

- ・NHK声くらべ、腕くらべことも音楽会
- ・女子三〇〇歳町民ソフトボール大会
- ・社会を明るくする運動講演会
- ・第十六回、中学校放送陸上競技大会開催

七月

- ・市制施行について自治省、道議会総務常任委員が現地調査をおこなう

45年を



おとしよりを集めて演芸大会がおこなわれた



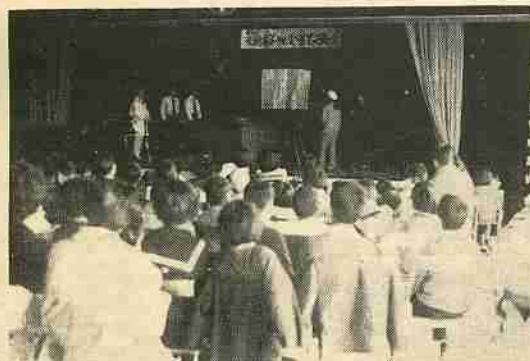
お母さんを集めて女子300歳ソフトボール大会



剣道愛好者が集まっての市民剣道大会



道内30番目の市としてスタート、福祉事務所が発足した



こどもの交友を深めようと演芸交歓会

- 八月
- ・市制施行、登別市として道内三〇番目の市となる。
 - ・市制施行記念式典、全世帯に記念品を配付。
 - ・スボーツ少年団、野外活動講習会。
 - ・第七回、登別温泉地獄まつり。
- 九月
- ・戦没者にたいし遺族へ勲記勲章の伝達。
 - ・老人の慰安、演芸大会。
 - ・各地区で敬老会。
 - ・第三回、定例市議会。
 - ・大森 実氏をまねき文化講演会
- 十月
- ・第十一回、国勢調査。
 - ・市内小中学校、球技大会。
 - ・第八回、市陸上競技選手権大会兼、第一回南部忠平権争奪。
 - ・市民剣道大会。
 - ・ママさんバレーボール大会。
 - ・老人いこいの家、鷺別恵和園できる。
- 十一月
- ・第一回、西胆振市町村親善駅伝競走。
 - ・市総合文化祭。
 - ・胆振選抜水泳大会。
 - ・鷺別中学校屋体落成。
 - ・市内こども演芸交歓大会。
 - ・優良勤労少年の表彰。
- 十二月
- ・歳末たすけあい市民演芸大会。
 - ・第四回、定例市議会。
 - ・市長、歳末慰問。

戦没叙勲者に勲記勲章

四十五年度、第三回日の戦没者叙勲の伝達式が、さる十二月十四日おこなわれ、午前十時から戦没者に黙禱されたあと、遺族にたいして、高田市長から鄭重におこなわれました。

このたびの叙勲者はつぎのかたがたです。

▽勲八等旭日章
合田 昇(幌別町)、佐藤 長



鄭重におこなわれた伝達式

三(来馬町)、高橋 義夫(登別町)、石原 八朗(来馬町)、川橋 政義(鶯別町)、伊藤 勝雄(鶯別町)、生田 秀雄(上鶯別町)、長谷川 好哉(鶯別町)、畑 庄次郎(上鶯別町)、手島 正人(来馬町)、

▽勲八等瑞宝章

苦米地 岩太(鶯別町)

市内保育所の

児童を募集

ことしの市内保育所の入所児童をつぎのとおり募集します。

- ・受付期間—二月十二日(金)から二月十九日(金)まで。
- ・募集人員—富士保育所(三十三名)、本町保育所(三十一名)、鶯別保育所(三十八名)、上鶯別保育所(三十一名)、登別保育所(三十一名)、富浦保育所(十六名)
- ・入所資格—満三歳以上で、家庭

内で保育できないような場合に限ります。
・受付は、市福祉事務所または各支所でおこないます。

予防接種を

おこないます

予防接種(ジフテリア、種痘、三種混合)をつぎのとおりおこないます。

また、乳幼児の健康状態を記入する質問票をかならず受け付けにだすようにしてください。

▽対象者

- ・ジフテリア—小学校入学前と卒業前六カ月以内(一回、三〇円)
- ・種痘—生後六カ月から二十四カ月までと、小学校入学前と卒業前六カ月以内(一回、三〇円)
- ・三種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風)—生後三カ月～六カ月まで(三回、二〇〇円)。その後、十二カ月から十八カ月まで(一回五〇円)

種痘、ジフテリア日程表

場 所	ひまわり園	鶯別公民館	中央公民館	堀尾医院	登別支所	温泉支所
時 間	13~13.30	14~15	13~14.30	13~14.30	14~14.30	14~14.30
月 日	2月16日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月19日
			予備日 2月26日			

三種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風)日程表

場 所	ひまわり園	鶯別公民館	中央公民館	堀尾医院	登別支所	温泉支所
時 間	13~13.30	14~15	13~14.30	13~14.30	14~14.30	14~14.30
月 日	1月11日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月14日
日	1回目	2月2日	2月2日	2月3日	2月4日	2月5日
	2回目	2月23日	2月23日	2月24日	2月25日	2月26日
	3回目	予備日 3月16日				

お知らせ

源泉所得税の還付申告は 早めに提出を

サラリーマンなど、給与所得者で前年中に災害にあったり、医療費を多く支出したりした人は、確定申告によって源泉所得税がもどります。

確定申告は、2月16日から3月15日(45年分は3月16日まで)となっていますが、還付申告の受け付けは1月からおこなっていますので、該当者は早めに申告してもらいましょう。(室蘭税務署)

納税証明書の請求は早めに

土建業などの登録更新や入札、そのほか納税証明書が必要なシーズンを迎えましたが、税務署では2月、3月は所得税の確定事務や年末調整の還付事務などによって証明書の請求を受けても、すぐに交付できないこともありますのでできるだけ1月中旬に交付を受けるようにしましょう。

はたらきつつまなぶ

北海道地方産業開発青年隊員募集

あなたの手に
 { 大型自動車免許+大型特殊自動車免許+測量学+土木工学+火薬取扱主任者(乙)+砂利採取業務主任者+建設工事施工技術者になれる。

応募資格 18歳から25歳までの独身男子で身体強健なもの
 学 歴 中卒以上
 受付/切 46年2月末日まで
 応募手続 申込用紙は、最寄の支庁か土木現業所又は出張所にあります。
 その他 詳細は、空知郡奈井江町東奈井江77番地、産業開発青年隊に問い合せてください。電話は奈井江局2503か2504があります。

美 挙 (愛情銀行へ)

- 松 甚吾(上鶯別) 30,000円
- 近藤 雅宣(幌別) 米 6升
- ◎衣料品寄託
- 山 翠 荘 (温泉) 114点
- 登別グランドホテル (温泉) 55点
- 金 龍 旅館 (温泉) 48点
- 万 世 閣 (温泉) 35点
- 華 水 荘 (温泉) 30点
- 秋 吉 旅館 (温泉) 50点
- 旅館 光榮 (温泉) 30点
- 旅館 北都 (温泉) 10点
- 村 ミヨ (幌別) 50点
- 君井 定己 (中登別) 30点
- 白田 君子 (幌別) 12点
- 高屋 幸弘 (来馬) 10点
- 匿 (来馬) 9点
- ◎古切手寄託
- 吉村 茂 (室蘭市) 1,200枚
- 高橋 豊治 (鶯別) 751枚
- 藤田 茂夫 (川上) 150枚
- 川原 栄作 (来馬) 80枚
- (教育委員会へ)
- 須田 寛行 (幌別) 卓球台 4台